いわき民報
平市田町四八　電話三八一番
編輯兼發行人　千葉克巳
印刷人
日刊（但月曜を除く）
定價一月四十円
一部一円五十錢
發行所　いわき民報社

一千萬圓の融資斡旋

揚繰漁業救濟に小名濱町起つ

小名濱町では一日午後一時半より議事堂に急施町會を開き先月一日の解禁以來鹽釜港（宮城縣）に遠征した小名濱港所屬のイワシ揚繰船十九統約百隻の漁船群が今年に入つて丸一ケ月間のうち一尾のイワシも水揚しないため極度の資金難に陥り正に重大危機に直面しているのでこれが救濟方法について鹽釜のため招集、漁業會側から會長三代龜太郎氏を始め高橋忠治、太田豐太郎、小野源右エ門氏ら幹部が出席、三代會長より悲壯な業者の聲を聞いて欲しいと苦境にある揚繰船の現況について說明ありこれに對し活潑な意見交換あつたのち町會は滿場一致でこれが打開のため金一千万円の融資斡旋のため全面的に協力することに決定、この實現のため漁業經營に關する救濟特別委員として鈴木正、馬上藤一、金澤勉、高木忠治、小野務平、林林平の六氏を擧げ一刻を爭う問題だけに直ちに活動を開始すべく二日午前十時半より同議事堂に地方金融業者と漁業會側の出席を求めて第一回委員會を開きイワシ漁の如何は地元小名濱はもちろん本縣經濟界の消長にも重大な關係ありとの見地から「揚繰業者を救え！」をスローガンに町を擧げて當面の資金一千万円獲得のために起ちあがつた

急施町會のうら

主食受配にも四苦八苦

九月は一統當り百二十萬圓の損

イワシ不漁になげく小名濱の揚繰船は三年越しの不漁續きに辛ろうじて九月一日の出漁準備を整えたものであつたがとに角船さえ出ればイワシは幾分獲るし資金回轉も一應は打開出來るとの見透しをたてゝいたがイワシは例年になくさつぱり姿を見せず一方經費は一錢の收入もないのに反して支出の一點張りで一統當りこの九月中に消費した金額は自二十万円、これが十九統で實に二千二百八十万円と云う莫大な金額をふいにして仕舞つたこのため鹽釜港の基地では漁夫に支拂う金はもちろん先に石油配給公團から前借した一統當り燃料油ドラム罐二十本の代金も未濟のまゝ既にこれも消費して仕舞いこのまゝでは船も動かされないと今度は更に一統當りドラム罐三十本前借の交渉を繰返したがさてその代金のねん出するのにまた腐ると云う始末、また現地の好意で主食の配給を受けることになつたがこれも受配額の工面に四苦八苦する有樣に漁夫たちも全く小遣

融資には町が保證

英斷感謝と注目の的となる

財政難の折柄にもかゝわらず自ら右に對し小名濱町會が乘出し金一千萬円カンフル注射とも云うべき資金調達によつて重大危機に直面した揚繰業者を救う擧に出たことは漁業會を激勵する意味で業者側から非常な感謝の氣持で迎えられているが、この町會で金融の保證を行うことになつた一千萬円と言う金額は小名濱町一戸當りに分擔すると二千五百円に相當するもので町會側がこの重大な保證斡旋に當つたことは余り他に例がないので注目されており、特に飯塚町議や麹玉川分村問題など紛糾すべき多難な中にあつて町會が良くハマの鹽業界を支配するイワシ漁業に絶大な應援を滿場一致で決定したことは漁業界側を始め各方面より好感を以つて見られている

季節風に期待を

イワシの見透し

不漁原因は潮流異變に

一体今年のイワシ漁の見透しはどうか、ハマの鹽を綜合して見ると三年越しのイワシ不漁は近來に珍らしい潮流異變による結果であつたが然しこれも順次平常に復しつゝありし殊に昨年邊りからその兆候が著しく現れて今年のイワシは相當期待持てるとの印象を與えておりこの點から見ても全然イワシが駄目だとの素人觀測は當らないことが明らかにされている、今年に入つて以來イワシ不漁の原因は漁場の水溫が非常に高いことで沿岸で二十二度、沖合の潮側で二十四、五度を示しイワシの適溫である二十度乃至八度（宮城縣から千葉縣沖合一帶にかけての最適溫は十二度である）の水溫より非常に高溫を示しておりこの狀態ではカツオにも高溫過ぎる計算となり結局イワシの群は中層に潛んでいるものと見られている

即ち暖寒流の交錯するイワシ漁場では海面より海中に降下するに從つて低溫となる關係からこの中間でイワシに最も適する前記適溫水帶に深く潛んでいると見られ海面溫度が適溫にならない限りイワシ群が再び海面に現れないので自然その發見も出來ないことになつている狀態である

然しこの勢力強い高溫な暖流も秋から冬へかけて吹出す北西の季節風によつて海面溫度も急速に降下するのでこの季節風さえ吹出せば自然イワシ群も姿を見せる計算になるので漁獲が始まるのも最早時間の問題だと見られている

三代會長談

感謝感激したえない

それにつけても政府は無策だ

町會で吾々業者のために飽まで生産事業を死守して救濟に乘出して呉れたことは全く感謝に堪えない、謂うまでもなく魚イワシの果す役割は誠に大きいものがあり主食を進駐軍の好意によつて補給を受けている現在吾々は一層自給のため增産に勵まなければならぬことを必々感じている。現下のイワシ漁業を見ると九州の一部を除いては全般的に不漁で殊に本場の關東北は非常に苦しい立場にあるが一体政府はこの現狀に對し吾々をどう見ているのだろう、いやしくも生産意欲を減退するようなことがあつてはそれこそ日本再建のため一大事である、その意味からも、吾々揚繰業者は有金をたゝいて九月一日の解禁に備えてやり繰りの上出漁準備を整えた譯だ、然しイワシは水溫の關係で九月一杯は全然お話にならず一日三万円以上の經費を負擔しながらもこうして頑張つている、この苦しい吾々食糧生産者に對して政府が融資に努力して呉れないことが不快だ殊にいよ〳〵イワシ漁の本格的漁期である十月を迎えて行詰つて仕舞うようなことがあつてはそれこそ大變である、この打開策のためにも地方金融業者、町當局の協力を一層お願すると共に揚繰業者の諸君にも來イワシ不漁の原因は漁場の水溫が非常に高いことで沿岸で二十二度、沖合の潮側で二十四、五度を示しイワシの適溫である二十度乃至八度（宮城縣から千葉縣沖合一帶にかけての最適溫は十二度である）の水溫より非常に高溫を示しておりこの狀態ではカツオにも高溫過ぎる計算となり結局イワシの群は中層に潛んでいるものと見られている

即ち暖寒流の交錯するイワシ漁場では海面より海中に降下するに從つて低溫となる關係からこの中間でイワシに最も適する前記適溫水帶に深く潛んでいると見られ海面溫度が適溫にならない限りイワシ群が再び海面に現れないので自然その發見も出來ないことになつている狀態である

然しこの勢力強い高溫な暖流も秋から冬へかけて吹出す北西の季節風によつて海面溫度も急速に降下するのでこの季節風さえ吹出せば自然イワシ群も姿を見せる計算になるので漁獲が始まるのも最早時間の問題だと見られている

吳羽化學のスト解決

漸く三十七日目で

一日午後一時ころ平勞働基準監督署に衛生術、桑皮紙の製造に當つて綴にも工場を持つている勿來町關田行屋前、協和化學纖維株式會社（社長角南當雄氏）の勞組代表藤田三郎氏ほか二名が來署、會社側では八月分の給與賞金も總額の十分の一程度しか金策しないで規定支拂日を半月すぎても拂はずやつと九月中旬前後三回に分けて支拂い、更に九月分は十月七日にと延し剩え社長は常に本京にあつて責任を明かにせず勞組員の生活を不安に陷れているからと善處方を陳情した、なお勿來工場

一日午後一時ころ平勞働基準監督署に衛生術、桑皮紙の製造に當つて綴にも工場を持つている勿來町關田行屋前、協和化學纖維株式會社（社長角南當雄氏）の勞組代表藤田三郎氏ほか二名が來署、會社側では八月分の給與賞金も總額の十分の一程度しか金策しないで規定支拂日を半月すぎても拂はずやつと九月中旬前後三回に分けて支拂い、更に九月分は十月七日にと延し剩え社長は常に本京にあつて責任を明かにせず勞組員の生活を不安に陷れているからと善處方を陳情した、なお勿來工場

あゝえぐ協和化學工員

きのう平勞基署に善處方陳情

組合長齋藤正吉撥工場組合長山下榮久夫の兩氏は社長の責任を追及すべく一日上京した

責任者招致

善處させる

平勞基監督署談

右について勞基署では次の如く語つている

この穏な給料支拂遅延問題の陳情はインフレ下逼迫した生活事情のためか多くなつて月平均三、四件ある、協和化學については早速責任者を招致して善處させる

納稅思想普及演劇

納稅思想普及演劇は吹のため大

川前附近で撮影會開催

觀光磐城の紹介のため

磐城高女講堂

會費　百圓

世界的バイオリニスト　諏訪根自子孃

ピアニスト　井口秋子夫人伴奏

主催　磐城高女同窓會

世界的名手

諏訪根自子孃演奏會

いよ〳〵あす磐女高校講堂で

磐女同窓會では延期中だつた世界的ヴアイオリンの名手諏訪根自子さんを迎えての演奏會をいよ〳〵三日午後一時から全校講堂で開催することに決定した、根自子さんは大正九年東京に生れ、五才にしてはやくもヴアイオリンの手解きを受けた後小野アンナ女史とモギレフスキー氏について正式に學び、十六才で渡歐、ベルギーではショーモン教授に又巴里ではカメンスキー氏について最高の技法を修めた名手で地方ではこの名手の演奏を聽く機會に恵まれないだけに音樂のファンから大きな期待をかけられている

今月は新生と光

ヘッピーも大量に

學藝局平出張所發表によれば「想」や「ききよう」も品切れ、在庫も少いので十月分は來る八日から「新生」と「光」を無制限に發出するほか「ヘッピー」も大量出すことになつたから愛煙家は御安心下さいとのこと、もし街の販賣店にない場合は當所の方に在庫してあるのだからすぐ申出るよう店の方に注意して欲しいと一般に要望している

藏省主催で來る五日午後六時から市内三夜劇場にくろがね移動演劇團をして無料興業を實施する

月產千三百トン諒承

一函當りの褒賞金三段として

會社側では五日に回答を約す

經營難から一日より勞働時間一時間の延長と賃錢二割減の要求を受けたまゝ勞組側の意見もまとまらずその成行を注目されていた赤井村日曹福島炭鑛は去る二十九、三十の兩日、日鑛連の調査團として一條與作、道間長次郎の兩氏が實地調査を行いかつ會社勞組側とも協議した結果「月產一千三百トン出炭は可能である」との結論を得組合側もこれを諒承したが更に組合側としてはこれを實現する爲に切羽詰の賃金額を定めることとなり、この後附として一函當り四〇円、五〇円、六〇円と云う三段階の褒賞金の設定を會社側に要求した、會社側では檢討の上五日に回答をすることとなつた

小名濱局

職場離脫者の公判

來る二十日に開廷と決定さる

全逗小名濱支部の職場離脫問題で政令二〇一條違反に問われ去る二十二日起訴拘留中の支部長片寄幸男（二九）書記長大中正章（二五）青年部長根本勝身（二三）文化部長諏訪拓治（二三）婦人部長小松シメ子（二三）執行委員渡邊安治（二〇）の公判は二十日午前十時から地裁平支部で志村裁判長、宮後檢事立會、大嶺、福田兩辯護士係りで開廷されることに決定した

小麥泥棒檢擧

强盜未遂もばれる

平地區署では一日飯野村留白土岡ノ内農日土利彦（二〇）日夜仝村留白土無職江尻ソメさん（六八）方に押入つて逮捕された二人組强盜と犯行を相談したが一足後れたため加わらなかつたことも判り强盜未遂で送檢される

丸公實施

十月の價格も決る

更に蔬菜類十月百匁單位公定價は左の通りに決定した（單位円カツコ内は九月分）

大根一、七〇（一、〇〇）
かぶ二、三〇（二、五〇）
にんじん五、七〇（四、三〇）
さといも五、〇〇（五、〇〇）
白菜四、三〇（五、〇〇）
ほうれんそう六、〇〇（五、〇〇）
ねぎ五、〇〇（六、〇〇）
なす七、九〇（五、八〇）
たまねぎ六、五〇（五、〇〇）
かぼちや二、八〇（四、〇〇）
えだまめ三、〇〇（八、〇〇）

更に仝協議會では丸公完全實行のため「價格表示の一掃」「二重價格表示の一掃」「二重價格表示の一掃」「二重價格表示の一掃」を始め各店に丸公協力の參加を求め參加店には「丸公で賣る店」の表示をして賞うこと等を決議した

蔬菜需給の協議會

關側の檢察を更に檢討して

いよ〳〵蔬菜類の枯渇し始める季節を目前にして石城地方の蔬菜類の出荷割當及び去る七月公布された「事業者團体法」の施行によつて從來の生活協同組合や青果物荷受組合の在り方等を協議する「蔬菜需給協議會」が一日午前十時から第二小學校に縣商工課、農務課の係官を始め炭鑛方面等の關係者約五十名出席の上開かれた、何分アイオーン颱風の被害をうけた直後であるだけに出荷配給割當については關側檢察通りには決定されず更に一週協議をする續行で

職員及び家族慰安のため三日磐女高校に運動會を開く

移轉御挨拶

弊社は從來平市紺屋町五〇に營業所を設けていましたが今回左記に營業所を新築移轉致しましたから宜敷く御引立の程御願申上げます

倘設計製圖、建築申請、工事請負等多少にかゝわらず御用命の程願上ます

新營業所　平市仲町六（電呼九〇六）

平建築工業株式會社

社長　金古一政
專務　片寄傳右衛門

社交喫茶になりました

商談に御會合に御利用下さい

コンパル

平市中央通り　電六六六番

美人女給さん數名募集

地方空前の音樂會

明三日午後一時より

磐城高女講堂

會費　百圓

世界的バイオリニスト　諏訪根自子孃

ピアニスト　井口秋子夫人伴奏

主催　磐城高女同窓會

いわき寸言

▲濱の米というイワシが不漁に苦しむ揚繰牧濟に小名濱起つ、眞に時機を得たもの

▲政府の無爲無策に比して如何に町村自体の方が眞劍かを敎える、政府如何となす

洋裁研究のための座談會

裝身講座は4日夜

裁學校連盟及び東京服裝ジヤーナル新聞社の後援で五日朝八時半から市では中洋

生活と文化

秋の夢

吉屋貞一

まだ夜長というほどではないが、虫の歌に暮れ、虫の聲に明ける夏井川のほとり、鎌田の山に秋は來にけりと思わせる風物のすがすがしい朝である。名殘りのトマトが二つ三つ葉陰に赤く、黄ばんだ葉のサヤ豌豆は白い花があちこちからのぞく。夏を喚き誇った日まわりも今は力なくうなだれ、伸びきった里芋の葉は露の玉をたゝえ「白露に氣のつく年となりにけり」と誰かの句を思い出す音聲んだ新体詩の一句「曉の尊き暴影地に墜ちて、露にや宿る曙のその光こそ尊とけれ」とかいう今日となれば舊体詩がふと浮んでくる。空は「曉のひやゝかな雲流れけり」という子規の句そのまゝ。根本から穗先まで枯れ盡した唐もろこしの葉末は微風に鳴っている。

これが若し稻であったら、ぶどう酒の實がなるだろうと邊鬱のようなことも考える。それは兎に角として、米は水田から隙溜にならぬものか、それが可能ならば勞力は半減するわけで、收穫も同樣とあれば歡迎されそうに思う。夢だとあざけるのは少し氣が早い。明治の初期は米が多少ながら輸出の能力があったけれども、その後の人口增加で不足となり、更に戰後は現在の有樣であるが、多收穫を目ざして機械化が多年となえられても集約小農では容易でなく、そのうちに世の中が增産の化學的審理が盛大になりそうである。今や植物の品種改良の實驗が從來の遺傳學の應用ばかりでなく、藥品その他の光線やホルモンによって促進しつゝある現實は注目に價するものと信ずる。

最近ストックホルムで開かれた國際遺傳學會に特に飛行機で出席を許された木原博士はコルヒチンという一種の化學物質を用いて「種なし西瓜」をつくることに成功したそうである。「人生は藝術を模倣する」とダンカをきったオスカーワイルドをして今日あらしめば何と思うであろう。科學は遂に藝術の分野に一つの領土を占めて、新しい百花らんまんの仲間入りもするらしい。これで二百二十日も過きてみれば、先づ豐年は本極りに近い。戰前の米價は安いようであったが、それでも歐米人の主要穀物であるお麥の國際市場の價格に比較すると約二倍と聞いている。將來の生活安定には食糧は充分出廻つてもその價の研究は充分に考慮する要があると思はれる。

先日も食糧配給懇談會で大麥の果皮を分離して欲しいと希望が出たが、關西から南の地方は大麥と兄弟分のハダカ麥が多く栽培されて、これは容易に果皮が離れるから、東北地方も、この種の麥を歡迎するわけにゆかぬものか。內地產のメリケン粉は大体赤味があるけれども、これは在來種の改良が個かぬ赤肌小麥が有力な原因で、外國の白肌小麥の新種を行きわたらせたなら案外樂に白パンの原料が得らるゝかも知れぬ。つき方の限度ばかりではあるまい。國民生活の科學化は勿論であるが農畜產の全野にわたり戰爭でなお遲れた改良に全力を拂わなければならぬ。アメリカなどは年毎に改良の品種が現はれる盛況である。今秋の大頭領選擧に出馬されるヴォーレス氏は、中學生時代に唐もろこしの改良種をつくって受賞されたとのことで、米人記者との問答の中に將來は世界一の鶏とイチゴを育てて見たいと話されたそうである。

建國このかた同國の發明と發見の進歩は非常なもので國民一般に熱心であるため、近來いよ〳〵この方面の發展を見ているのは人類文化のため結構な次第である。日本人も相當の能力があるから、文化日本のために發明王天が望ましい。人類平和に役立つ發明と發見こそ增產の根本であろう。

秋の果物で我國の特產である柿も富有柿以上のものが京都に近い御所村に僅かに產するそうで、この長所を他の柿に移せないものか。山形の種なし柿はどうかと東京のある大百貨屋では仕入主任に尋ねたところ、甘いけれどもコクが薄いと答え、身しらず柿はと問えば水分は充分ながら甘味が不足との返事で、果物も形色、味、コクが必要だとのことで、なるほど酒みたようだとわらったのである。人間世界にはこんな傾ぶみの仕方はないがブドーも將來はアレキサンドリヤの樣な大粒なものが溫室以外に出來ないこともなかろう。淺間山の野生ブドーで造ったシャムは外人にも賞味されるほどで、なんとか東北の山野に移植したい氣がする國さんとして石城のブドー酒を夢みて悪いこともなかろう。醉っていうわけではないが。

文化日本の各地にそれぞれ產物とゆかなければ、せめて天產の石炭に惠まれた平地方では新時代の產業をどしどし計畫してもらいたい。などとそろ〳〵夢物語もさめそうだ向うの川土堤を裸馬で馳せあがる姿が見える。「乘り入れて馬洗いけり秋の水」

市の共同募金戰術成る

隣保館兒まで動員街頭募金も

委員長には井上貞治郎氏推す

一日から全國的に始まったいわゆる國民たすけあい共同募金運動に呼應して縣より配分を受けた平市の募金目標額五十六万円を市ない三十六方部に如何に分配するか、及び全募金委員會役員改選、全規約改正等の諸案審議の共同募金委員會は市社會課主催で一日午後一時より市役所日本間に關係者百名余參集して開催、協議の結果、共同募金委員會平支部長に井上貞治郎氏、副支部長に黑田吉之助及び鈴木寅次郎の兩氏を推し、常任委員には石山信雄氏が決定したほか委員として市民生委員全員のほか各學校長各興行關係者、青年團幹部等市內の有識者六十名余を網羅し各委員を通じて各戸別募金をする一方、市內各高、中、小學校男女生徒はもちろん隣保館園兒らも街頭に進出させ强力な募金運動を展開することとなった、又市內四映畫館でも免稅興行のほか本月中旬頃には特別催し物を開き大いにこの「國民たすけあい運動」に應援することとなっているので平市目標額五十六万円は輕く突破出來るものと見られている、なお全委員會の募金豫定內容を見ると目標額五十六万円中各委員等による戸別募金四十六万円、街頭募金四万五千円、免稅興行三万五千円その他會社關係二万円となっている

町村割當額も決る

內郷勿來は前年不足分も加えて

郡でも、二百四十五万六千円割當てられたので去る二十九日石城支部委員會で協議の結果各町村の關係民稅額を基礎として左の通り割當てた、前年度の百九十八万六千円に比し二、三割强增加しており近頃の金詰りから關係町村では早くも目標突破に就いて愼重な準備と努力を傾注している、募金方法は大口寄附の事前募金戸別、街頭、職場、學校募金免稅興業等である、なお今年度は國債、債券の募集は

◆泉村五五、五〇〇◆植田町一一八、〇〇〇◆山田村四五、〇〇〇◆錦町九四、〇〇〇◆勿來町一三三、〇〇〇◆上遠野村五八、〇〇〇◆入遠野村四四、〇〇〇◆川部村四五、五〇〇◆田人村五八、〇〇〇◆飯野村三三、五〇〇◆夏井村二七、〇〇〇◆高久村二八、五〇〇◆豐間村四一、〇〇〇◆江名町一五四、〇〇〇◆鹿島村二〇、五〇〇◆小名浜町三四四、〇〇〇◆磐崎村七五、〇〇〇◆湯本町二〇九、五〇〇◆內郷町二〇九、〇〇〇◆好間村一四三、〇〇〇◆赤井村八五、五〇〇◆永戸笹崎村三三、五〇〇◆澤渡三阪村三六、〇〇〇◆神谷村三七、〇〇〇◆草野村五一、〇〇〇◆大浦村三九、〇〇〇◆四倉町一一六、〇〇〇◆大野村三七、〇〇〇◆上下小川村三七、五〇〇◆川前村二七、五〇〇

以上のうち內郷町は前年度不足額七五八四六七円が、勿來町は同じく一万四千三円四十錢が加算割當となっている、募金期間は本月いっぱいの規定だが成績報告は十一月十五日までにするよう要望されている

協力住みよい平建設に

きのう不良暴力團一掃座談會

一日から今月いっぱい街に村に根强くはびこる不良、與太者等の毒虫的暴力團の徹底掃滅を期して起った平市署では一日午後二時から同署會議室に市內學校、銀行、料飲食店、驛、映畫館、一般會社、商店の各組合代表參集を得て警側からは本田署長伊藤、柴田（地區）兩次席金田、車田柳田各主任が出席又矢吹公安委員、平地檢から宮後檢事、在平記者團等も參加、暴力團一掃啓蒙懇談會を催した、先づ宮後檢事から

暴力犯を警察が骨折って檢擧しても、いざ公判の結果は證據又は根據不十分で無罪若しくは執行猶豫の判決が多い、かゝることを繰返すには確だる證據と被害者自ら堂々證人に立つ位の氣構、勇氣が絕對必要でこの際特に協力され度い

と冒頭あいさつを行った、以下座談會から主なる點を拾ってみると

◇聯前などでよく喧嘩があるが、その際店內が遽かにきりがつく、この樣な場合もっと積極的な警察力で市民擁護に活躍され度い

【答】相手が一人乃至二人位であったら多難を恐れず一般人でも現行犯で逮捕出來る權限があるのだから有無を問わずに逮捕すれば心强いのだが然し無理だろうから至急警察へ連絡してほしい但し相手が兇器などを所持している場合敢然武器をもって制壓する、近く全國一齊に通ずる警察專用電話が設置されるが市民は誰でも盡は八〇八番夜間は七四番と暗記され度い

◇然し彼等のグループが根强く、仕返しが恐ろしいからまして他人であれば見て見ぬ振りするのが當節人情だが

【答】要するにこの樣な際を與える弱が彼等を增長させる原因だ、市民はあくまでがっちりスクラムを組んで行動遲進すべきだ

◇最近目立って學生がアンチャン氣質で映畫館ホームなどで喫煙する者があるが

【答】嚴重注意する、然し青少年不良化防止には學校側に一任せず父兄並に社會人の一層理解と協力を願う

◇列車檢察の場合だが一部の外者が開札を顏パスで出入するが一般人は迷惑だ

【答】鐵道警備員に連絡嚴重善處する

最後に本田警長から力强く各青年層に呼びかけ座談會を通じて大啓蒙運動を展開、暴力に對しては强い警察、善良なる者に對しては親しみのある警官となり度いと念ずる、從って市民も絕大なる協力と勇敢さにより一体となって住み良い明るい平市の建設に努められたいと結び五時會を閉ちた

組合記者團代表と具申

右座談會決議として各組合並に記者團有志が市民代表として五日平檢察廳に出頭し暴力犯の判決に當っては客觀的彼等の送行等についても考慮、然るべくされるよう具申することゝした

教委選啓蒙に四高校生起つ

三日目に迫った教育委員會選擧の啓蒙を計ろうと市內四高校生徒からなる自治會連盟では二十九日の會議に基いてマイクを持ち出し、一日は先づ平商平工の生徒たち七名が午後の一時を平驛前で眞摯な口調で宣傳二日目の二日は平

市の投票所は五ヶ所に

同時に管理者五氏も夫々決定

市では教育委員の投票場並に區分を次の如く決定告示した

【第一投票所、市役所、監理者當間正英】

【第二投票所、第三小學校監理者長谷川政】

四丁目、五丁目、新川町、鎌田町、立町、堤ノ內、大丁町、月見町、鐵道官舍、彌宜町、南白銀町、

【第三投票所、平第二中學校分校、監理者山岸清水】

田町、久保町、胡麻神、才槌小路、八幡小路

【第四投票所、第二小學校監理者根本益利】

柳町、仲間町、舊城跡、北目町、中釜、四ッ波、大宝幕內、鯨岡

【第五投票所、第四小學校監理者關彰和一】

上平窪、中平窪、下平窪

學選員委育教

平市選擧管理委員會では教育委員の選擧に當り次の氏を決定した

【第一投票所、市役所、監理者當間正英】

長橋町、古殿町、紺屋町、一丁目、二丁目、三丁目、鍛冶町、南町、大町

【第二投票所、第三小學校監理者長谷川政】

四丁目、五丁目、新川町、鎌田町、立町、堤ノ內、大丁町、月見町、鐵道官舍、彌宜町、南白銀町、

【第三投票所、平第二中學校分校、監理者山岸清水】

田町、久保町、胡麻神、才槌小路、八幡小路

【第四投票所、第二小學校監理者根本益利】

柳町、仲間町、舊城跡、北目町、中釜、四ッ波、大宝幕內、鯨岡

【第五投票所、第四小學校監理者關彰和一】

上平窪、中平窪、下平窪

自轉車無燈火

一晩の獲物十四件

いづれも罰金百円

平市署では自轉車の無燈火がめっきり增加したので、去る二十九日一齊市內取締りを行ったところ一夜に十四件が網にかゝったが、いづれも平簡裁で二日罰金百円ずつに處せられた

風船落しの妙技披露

平消防團三日に秋季演習實施

平市當局消防部では火災が迫って來たので三日午前七時から一點三打の鐘を合圖に本部並に各分團全員約三百名を本部前に非常召集。諸設備服裝點檢の後午前九時から市公會堂附近で總合水勢試驗演習を行いゴム風船落しの妙技を披露する

馬の縣外移動解禁

馬の縣外移動禁止が一日から解除された、去る七月二十日郡では泉井村に馬の腦炎疑似症が一頭發生して以來八月二十七日まで會計三十七頭の腦炎が生じ、その中七頭は眞症の判定、十頭が斃死している

異議申立に賑う稅務課

地方事務所にみる

石城地方事務所稅務課では、一週間前から多數の人が押寄せ五代儀課長始め各係員を相手に神妙な顏付で話し合っている稅務課では二十二年度第一種事業所得稅（營業稅）の所得決定額を各管內町村に配布したので「これでは余

火藥講習

石城地方事務所では最近銃砲等による事故が多いので來る十四、五日の兩日森縣技師を招き植田町警察署に銃砲火藥類講習並に乙種火藥免狀交付試驗を實施するが申し込みは十日まで地方事務所經濟課當てに

二人組の

既報市署でタイヤ泥は去る二十九日夜市內新川町平青果物荷受組合（代表者國井一美）氏車庫から小型自動車用タイヤ

三井百貨店が化粧品部新設

平市三丁目三井百貨店では今度化粧品部をも新設し、一日からあらゆる各品高級品を取揃えて市民の便に供している

化粧品部を新設しました
何卒御利用下さい
三井百貨店
TEL 284
平 3

ベアリングとスチールボール
平興業社
平市南町一七
警察署前通り

委託加工
おいしい子供パン
定評の乾パン
平製パン
カジマチ

靈柩車を
お利用下さい
山光堂葬儀社
平市四丁目電五五〇

民いわき案內
有名商店

灰
草野村泉崎中島無職片寄與吉さん（五五）は寄せ集めた灰にムシロをかぶせてかくしてあったのを星野さんが發見屆出た

ヒット、三百六十五夜入荷中
洋樂、輕音樂、歌謠曲
レコード、蓄音機、コロンビアレコード入荷
平市五丁目 金光堂時計店 電一九五
優秀な時計とラジオ
職人を求む
上原時計店 電22